

膵神経内分泌腫瘍における主要遺伝子変異の臨床病理学的意義に関する検討

2015年11月20日公表

本サイトは、「疫学研究に関する倫理指針」に従って、高知大学医学部において実施される「膵神経内分泌腫瘍における主要遺伝子変異の臨床病理学的意義に関する検討」に関する情報を公開しています。本サイトに関するお問い合わせ等は、高知大学医学部外科学講座外科1までお願いします。

下記に該当する膵神経内分泌腫瘍患者様のうち、本研究への参加を希望されない方は、[\(10\)研究参加の拒否](#)を御覧頂き、高知大学医学外科学講座外科1まで御連絡下さい。

課題名：膵神経内分泌腫瘍における主要遺伝子変異の臨床病理学的意義に関する検討

対象：2011年4月以前に外科学講座外科1教室において、膵神経内分泌腫瘍のため手術を受けられた患者様

研究の概要

(1)研究の背景と目的

『膵神経内分泌腫瘍』は膵臓から発生する腫瘍のなかでは、膵臓癌に続いて2番目に多い腫瘍です。高齢化と画像診断技術の進歩に伴い、それらの患者数は年々増加傾向にあります。最近の科学の進歩に伴い、膵神経内分泌腫瘍の遺伝学的な特徴が解明されつつあります。

しかし、依然として『膵神経内分泌腫瘍』の遺伝学的な特徴は不明であり、本腫瘍の発生(腫瘍が出来ること)のメカニズムは十分に解明されていません。そこで今回、当科では香川大学、徳島大学、愛媛大学、神戸大学と協力して、本腫瘍の分子遺伝学的な特徴をさらに明らかにしたいと考えています。腫瘍発生のメカニズムを解明し、個々の患者さんにその分子遺伝学的な特徴に基づいた個別化治療の実現を目標にしています。

(2)研究機関と対象患者様

本研究が行われる研究機関と研究責任者は、次の通りです。

研究責任者：花崎和弘 (所属・職名)外科学講座外科1・教授

研究分担者：北川博之 (所属・職名)外科学講座外科1・助教

宗景匡哉 (所属・職名)外科学講座外科1・助教

本研究の対象患者様は、2011年4月以前に外科学講座外科1教室において、膵神経内分泌腫瘍のため手術を受けられた患者様です。

研究対象に含まれているかどうかを確認したい患者様は、高知大学医学部外科学講座外科 1 まで御連絡下さい。

(3)研究の方法

高知大学医学部附属病院外科学講座外科 1 教室において、手術により摘出された膵神経内分泌腫瘍組織は高知大学病理学教室で病理組織検査用にパラフィン包埋サンプルが作成され、病理診断が行われています。今回の研究では、残りのパラフィン包埋サンプルを用いて、各々の遺伝子から作られるタンパク質を 8 項目の免疫組織化学染色(ATRX、DAXX、Menin、Tuberin、PTEN、p53、p16、Rb)で評価します。またパラフィン包埋サンプルから腫瘍部分の DNA(遺伝子)を抽出し、腫瘍関連遺伝子(ATRX、DAXX、MEN1、TSC2、PTEN、TP53、RB1)の塩基配列の異常の有無を検索します(シーケンス解析と呼びます)。これら解析を行うための試料は、個人情報削除した(匿名化)後に、香川大学医学部消化器外科に送付され、免疫組織化学的染色やシーケンス解析が行われます。この研究のために、新たに血液検査や尿検査等の検査を行うことは一切ありません。

個人が特定できないようにして集計されたデータは、学会発表や学術雑誌及びデータベース上で公に発表される事があります。個人情報が公表される事はありません。

(4)研究期間

平成 28 年 3 月 31 日まで実施される予定です。

(5)研究に参加することによって予想される利益と不利益

本研究に参加することにより予想される利益や不利益はありません。また、参加を拒否されても、今後の診療内容には全く影響を及ぼしません。

(6) 個人情報の取り扱い

個人情報の取り扱いには十分配慮し、外部に漏れないように厳重に管理を行います。個人情報を保護するため、研究責任者が患者さんごとに暗号化し、匿名化を行い、試料やデータを扱います。

(7) 研究に関する資料の提供

患者様本人のご希望に応じて、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の研究計画および研究方法についての資料を入手または閲覧することができます。患者様本人の同意により、御家族等(親権者、父母、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹、後見人等)を交えてお知らせすることも可能です。

(8)費用

この研究に必要な費用は生じません。研究に協力して頂いても、謝礼や交通費などの支給はありません。

(9)知的財産権

この研究の成果によって、特許権など知的財産権が発生した場合、その権利は、国立大学法人高知大学の研究機関に属し、患者様個人には属しません。

(10)研究参加への拒否

本研究への参加を承諾されない患者様は、下記連絡先へ電話して頂くか、下記内容のメールあるいは FAX を御送信下さい。

件名： 膵神経内分泌腫瘍に関する臨床研究

本文：「膵神経内分泌腫瘍における主要遺伝子変異の臨床病理学的意義に関する検討」への参加を希望しません。」と御記入頂き、「氏名、性別、生年月日」を御併記下さい。

本研究の連絡先

〒783-8505 南国市岡豊町小蓮 高知大学医学部外科学講座外科 1

担当： 宗景匡哉

電話： 088-880-2370 ファックス： 088-880-2371

メール： im31@kochi-u.ac.jp